



「感情のペットボトル」



校長 齋藤 修

身体測定の時、橋本養護教諭が、「どうして自分の感情を表現する必要があるのか」を分かりやすく話していたので紹介します。



袋の中には、「いかり」「ふあん」「こわい」「かなしい」「くるしい」「さみしい」「うれしい」といった感情が書かれたペットボトルが入っています。それぞれのペットボトルには水が入っていて、一つの袋に納められています。袋を持つと、とても重いです。



少し出してみると

いろいろな気持ちを出さないで、ため込んでいくととても重く、しんどくなります。

1本ずつペットボトルを袋から出していくと、少しずつ身体が楽になっていきます。気持ちを出すことで、私たちは楽になっていきます。

重いよ、助けて〜



「いかり」を出してスッキリ

中でも、一番大きなペットボトルである「いかり」を出すと、すごく楽になります。「いかり」を押さえ込み、ため込むのが一番辛いことです。トラブルの多くが、この「いかり」の気持ちが原因になっています。

でも、「いかり」を出す時に、重いペットボトルを相手に投げつけたら、怪我をしてしまいます。「いかり」のペットボトルは、先生や親にそっと渡しましょう。自分の思いを出すことも大事ですし、どのように出すかも大切なことです。

「いかり」の気持ちを、上手に渡せるようになると、トラブルが減って穏やかな気持ちになります。

参照文献：宮口幸治 著 「1日5分！ 教室で使えるコグトレ」（東洋館出版社）

Final Mission 「 来年の一步につながる活動とふり返り 」



2月3日の朝会で6年生の各クラスから一人ずつ出て、縄跳びのお手本を示しました。1月から運動場のジャンピングボードの前に並び、順番に縄跳びを楽しむ子供たちがたくさんいます。



1月24日に園の年長児を迎え、1年生が学校生活を紹介しました。1年生は、学習の成果（群読・合奏・計算・漢字等）を披露しました。また、最後にはパプリカを園児と一緒に楽しく踊りました。

定着度調査の結果と今後の手立てについて

本校の子供たちは、県平均に比べて、国語の力においてやや課題が残り、算数においては大きく上回ることができました。全漢字読みや辞書引き等を通して語彙数を増やしていきます。

体力づくりについて

10月に実施した新体力テストでは、男子が静岡県の大規模校の中で1番の成績を収めることができました。また、静岡県体力アップコンテストにおいても4学級が6位内入賞を果たしました。日頃の積み重ねの成果と考えます。

教育委員会からのお知らせ

令和2年度4月より、町内中学校においても通級指導教室を開設することになりました。これは、対人関係や感情のコントロールが苦手な生徒や、「読む」「書く」といった学習面で特定の困難さをもっている生徒に対し、週に1、2時間程度、学級を離れ個別の指導を行うものです。（教科学習の補充ではありません。）中学校の通級指導教室においてのお問い合わせは、学校、または町教育委員会までお願いします。

函南町教育委員会学校教育課（担当：岩本）電話979-8121

〈 2月～4月の行事予定 〉 登校時刻7:30～7:50 引き続き御対応願います。

2月

- 14（金）代表委員会
- 21（金）参観会・懇談会・P 専門部引き継ぎ会
- 26（水）ありがとうの会 13:00～14:30 弁当持参日
※お時間のある方は、ぜひおでかけください。

3月

- 2（月）朝会 さくらテスト週間
- 5（木）弁当持参日 卒業式総練習
- 9（月）委員会活動
- 18（水）卒業式準備 5年生のみ弁当持参
- 19（木）卒業式AM 修了式PM 5年生のみ弁当持参
- 30（月）離任式

4月

- 7（火）入学式準備（新6年生登校）
- 8（水）AM：入学式 PM：始業式
- 10（金）町あいさつ運動
- 16（木）全国一斉学力学習状況調査
- 24（金）授業参観・懇談会・PTA 総会
- 27（月）～5月7日（木）家庭訪問

5月

- 31（日）PTA奉仕作業（1年生保護者）

6月

- 6（土）運動会